



発行日 / 2021年9月25日
 発行元 / 八千代市自治会連合会
 代表者 / 栗根 秀光
 編集 / 八千代市自治会連合会編集委員会
 (事務局: 八千代市コミュニティ推進課内 TEL:047-483-1151)
 自治連HP / <https://www.yachiyo-jichiren.org/>

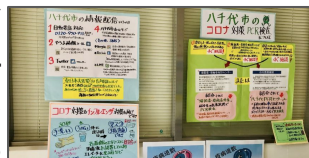
コロナ禍における自治会活動

新型コロナウイルスの感染拡大が続く状況で感染症対策を講じながら自治会活動を行っている自治会をご紹介します。

グリーンハイツ八千代自治会(大和田地区)

これまで積み重ねてきた経験から「何ができるのか?」「どうしたら出来るのか?」を試された1年でありました。グリーンハイツ八千代自治会は618世帯、8棟からなるマンションであり、最初に行ったのが「消毒液スタンド設置(4月)」でした。各番館に設置し、掲示板への感染予防ポスターの掲示と併せ住民への感染拡大の予防に努めました。また、新型コロナウイルス感染も災害と捉え、人数制限をしながら「展示型の防災イベント(10月)」を開催、一部にコロナ対策コーナーを開設しました。子ども達に人気の夏祭りは中止となりましたが、少しでも明るい気持ちになってもらおうと、冬に設置している「イルミネーションの点灯(12月)」の設置個所を増やし、多くの方から好評を得ることができました。会議室など施設の利用制限下では、慣れない方もいましたが、新しい試みとしてオンラインでの会議も行いました。

「展示型の防災イベント」 コロナ対策展示



イルミネーションの点灯



パークシティ自治会(大和田地区)

2020年春の新型コロナウイルス感染初期において行ったことは、以下の3つです。

- 1.自治会備蓄マスクの希望者への提供
- 2.情報弱者への情報提供
- 3.自治会備品の買い増し

(マスク、非接触体温計、フェイスシールド、除菌アルコール類)

特にマスクの放出については大変喜んでいただきました。引き続き備品の充実に努めたいと考えています。一方イベントについてはほとんど実施できませんでしたが、密にならないように書初め大会を実施しました。6名のお子さんがきてくださりましたが、書初めは家ではスペースを必要とするので集会所で行ったことで汚れも気にすることなくでき、良かったと思っています。現在もワクチン接種が進んでいない状況ではなかなかイベントは開催出来ませんが、外出を控えていることによるお年寄りの運動能力低下が懸念されるので、他の自治会の活動を参考にさせていただきたいです。



密にならないように書初め大会を実施

緑が丘西自治会(高津・緑が丘地区)

- ①動画による説明 YouTubeにチャンネル開設し、自治会の情報発信の強化をするともに、地区の自治連会議もアップしています。
- ②総会の投票について 書面による評決と別途としてネットでの電磁的投票を実施しました。
- ③ネットでの参加 ZOOMによる参加を可能としました。
- ④分離開催した清掃活動 令和元年までは地区清掃に関しては1か所に全員が集合していましたが、コロナでもあることから各地域に分散して清掃を実施しました。



クオンガーデン八千代緑が丘×緑が丘西自治会での初めての合同清掃も行いました

上高野工業団地工場協議会(村上地区)

総会は書面決議とし、懇親会をはじめ、カラオケ大会(7月)やボーリング大会(11月)、賀詞交歓会(1月)など当初予定していた多くの行事について開催を断念することとなりました。一方で、八千代警察署交通課より講師をお招きした交通安全講習会を開催するにあたっては、募集人数を会議室定員の半数以下に制限するとともに、当日も消毒や換気など十分な感染症対策を徹底し、結果として13名の方に参加いただく事ができました。また、同日に『免疫力UPで感染症対策』と題して、コロナ禍に相応しい研修会を企画し、受講いただきました。マスクを着用していても苦にならないような、椅子を利用したヨガ健康法を学び、1人でゆっくり筋肉を刺激し血流をよくすることによってデトックス効果が期待できる、大変有意義な時間を共有することができました。

参加者 ヨガ健康法



八千代台東町会(八千代台地区)

あいさつ強化月間の実施 5月と6月中に期間を設定し、町会長と文化部長がターゲットとなり、ターゲットに挨拶をするとカードが集められるイベントを行いました。カードを集めた方(主に児童)は、町会でガラポンを回せます。集めたカードの枚数によってガラポンを回せる回数が決まります。ガラポンの賞品は、“うまい棒”、特賞はアイスのセット。ガラポンで色玉を出すと沢山の“うまい棒”がもらえます。ターゲットの会長と文化部長は多くの子ども達(大人達)と挨拶を交わします。知らない人には声をかけないという風潮ですが、子ども達は楽しそうに挨拶をしてくれました。イベント期間が終わっても多くの子ども達が挨拶を続けてくれています。又、今迄来たことが無かった人達が、集めたカードを持ってガラポンを回しに、町会へやって来てくれるのも良いことかなと思います。



ガラポン会場

栄町町会(村上地区)

栄町町会子供会ではコロナ禍でも密にならずに出来る行事としてラジオ体操を企画しました。夏休み期間中に毎日朝6時から栄町公会堂に集まって行っています。体操リーダーを決めてリーダーの号令の下で始め、終わるとリーダーがラジオ体操カードにスタンプを押してくれます。10ポイント貯まると景品がもらえる工夫をして子供達の参加意欲を高めています。台風で何回か中止しましたが、朝5分間毎日運動するのはとても清々しいです。子供達よりも保護者が熱心参加してくれています。

みんなでラジオ体操



上高野原第一自治会(村上地区)

今年度役員の健康保持を第一に考え、感染症対策を講じながら月1回の班長会議を開催することにしました。第一に**班長会議の分散**です。班長会議は2回に分けて実施しています。ただし、感染症拡大の状況を踏まえて、さらに少人数での実施やオンラインなども検討しています。第二に**会議時間を45分に設定**し、効率化を図ることです。協議内容を文書化し、口頭の説明は極力控えています。第三に**協議内容を精選**し、年間を通して計画的に進めることです。進捗状況によっては班長会議を開催しない月もあります。会議のオンラインに向けてWi-Fi環境整備や関係機関からの配布文書のWeb化が今後の課題と言えます。

勝田台自治会(勝田台地区)

1会費徴収 代議員様が各戸を訪問、現金徴収していましたが、コロナ禍の非接触を避ける事も踏まえ、口座からの「自動振替」に変更しました。口座情報等個人情報の提示にご不安を抱いた方も多くおりましたが、入力後処分する等でご理解をいただき、会員1800名の80%1450名から申込を頂き、6月第1回引落が完了いたしました。これにより、代議員様が現金を扱うことが減り安全な会費徴収、並びに事務処理の軽減も図れました。

2自治会ニュース(毎月)の個別配布 代議員様による各戸配達を会員アルバイトによる個別配布にしました。結果として配布期間の短縮及び、未配布がなくなりました。今後も会員様のご意見を参考に業務効率を順次図って参りたいと思います。なお、これらの改革はボランティアから外注方式とする為、固定費の増額となる事から、事務費等諸経費の節減を図りつつ対処したいと考えております。



【編集後記】新編集委員のもと、永年の様式を変更して、カラー刷りの裏表1枚で発行することになりました。

皆様の会費により自治連だよりは運営・発行されています。多くの会員の皆様に手に取って読み頂ければ幸いです。また、様式変更に伴い広告掲載を一時見送らせて頂きます。永年にわたりご協力賜りました多くの地元企業の皆様には心より感謝申し上げます。今回未掲載の記事や自治連の事業計画、予算収支等最新情報は自治連HPに掲載してあります。是非そちらも御覧ください。(粟根)

最新
こちらから
情報
はら



北東自治会(八千代台地区)

北東自治会は2200余世帯の会員を抱え、その世帯数をカバーするため、本部役員を除いた14分会の班長を105名にお願いしております。班長会議は、毎月第2土曜日の19時～20時迄行っていました。班長会議は中止することは出来ず、このコロナ禍に於いては、密をさけて実施する必要がありました。そこで昨年から毎月第2土曜日の午後、3回に分けて班長会議を行っています。本部役員は、会議中の換気や出席者の検温、各回の会議後に机・椅子・スリッパの消毒等を行うなど、感染防止に注意を払っています。

野村自治会(八千代台地区)

接触リスクを増やさないことと自治会活動との両立をどうするかは、特に会員に高齢者が多い自治会においては共通の課題だと思います。昨年からさまざまなイベントが中止とならざるを得ず、また何が正解が分からない状況ではありますが、これまでと同様に安全・清潔で暮らしやすい地域であり続けることと、それを少しでも向上させることに主眼を置き、試行錯誤して参ります。

坊山自治会(大和田地区)

既にコロナが発生してから1年が経過していた為に住民の皆様は既にコロナに対する危機意識が非常に高く、人と人との適切な距離を保って生活が出来ており役員としては非常に助かっています。役員会議において時間短縮を心がけることで感染リスクを減らせるように意識しています。その為事前に話す内容を決めておき資料の準備をして会議に望んでいます。とても些細で当たり前の事ですが、日頃よりも一層意識して取り組んでいます。他には地域パトロールがあるのですが、これは各班から代表者を決めて巡回していたのですが、コロナが落ち着くまでは役員で引き取って、会長、副会長の2人固定での見廻りを行う事で感染リスクを減らしています。とにかくにも住民の皆様が安心して日々を過ごせる様に役員一同心がけて取り組ませて頂いてます。

西八千代つつじが丘自治会(高津・緑が丘地区)

新型コロナウィルス発生以来、従来の活動ができず、かなり限定的となっています。年度初めの総会については、自治会員の皆様より書面での決議を行い対面での集会は避けました。その他、連絡事項についても書面にて回覧・周知を行っています。定期的な近隣の清掃・除草作業は自治会員の皆様で協力しマスク着用の元、ソーシャルディスタンスに配慮して行っています。秋口に防災訓練を予定していますが、現在の感染状況を見ると実施は難しい状況です。良好なコミュニティーの形成に向け不十分な点多々ありますが、今後自治会員や自治連の方々にもご指導を頂き、又他の自治会様の取組みも参考しながら、向上に努めたいと思います。

八千代緑が丘自治会(高津・緑が丘地区)

毎月の役員会は、常に換気を行い、会議が長引かないよう予め時間配分をし、時短に心がけております。部屋の広さを最大限利用し、席を十分離れて座るようにしています。ただ、マスク着用で距離があると、声が通りにくいことも多いですが…。役員会の出席も各担当からの代表者のみと少人数としています。情報の共有に関しては、出席していないと伝わりにくいこともあるのは事実ですが、前年度の役員が揃えて頂いた全役員共通の「班長ファイル」というマニュアルが意思疎通にとっても役立っています。レクリエーションや一斉清掃、その他の行事も開催は難しく、自治会活動は制限されておりますが、今は集まる機会を減らす事を最優先すべきであると思います。月1回の役員会の体制に関してもリモートなどの方法を探ってゆくべきかと悩んでいるところです。

島田台区(睦地区)

新型コロナウィルスは東京を始め周辺県、また全国的に拡大が増大しつつ今日何時収束するのか分からない情勢にあります。当地区はこの様な事態に対して自治会活動はなるべく中止や自粛をせざるを得ません。特に他地区に対し参考になるようなことはございません。出来る範囲内の取り組みとしては、郵送による情報の交換を重視していきたいというのが現状であります。

台町自治会(村上地区)

毎月第一土曜日の夜に台町公会堂にて理事会を開催しています。20名から30名程度の参加があり、感染予防対策として①玄関に消毒液を配置し、会議終了後②会議机と椅子を消毒液で拭く事を励行しています。また会議中には③冷暖房機を稼働させるとともに④窓を開放して換気に努め⑤席の間隔を広くしています。お陰様で感染者は発生していません。